

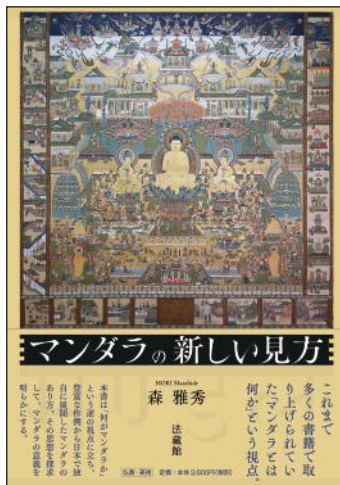
# マンダラの新しい見方

宗 教

もり まさひで  
森 雅 秀 著

▼A5判・並製カバー・262頁 定価 三、九六〇円

2024年5月刊行



「何がマンダラか」という視点に立ち、日本で展開した浄土教曼荼羅や参詣曼荼羅等のあり方、思想を探索しマンダラの意義を再考する。

## 【目次】

はじめに

### 第一章 マンダラと灌頂儀礼

- 1 灌頂儀礼とは／2 灌頂の起源／3 中期密教の灌頂／4 後期密教における展開／5 祝祭の儀礼

### 第二章 日本人はマンダラをどのように見てきたか

- 1 多様な日本のマンダラ／2 両界曼荼羅／3 別尊曼荼羅／4 修験道のマンダラ／5 浄土教のマンダラ／6 社寺参詣曼荼羅／7 何が変わったか

### 第三章 マンダラが媒介するもの

- 1 媒介するものとしてのマンダラ／2 プラティシユター儀礼／3 舍利を納入する／4 日本密教のマンダラ／5 極楽浄土のマンダラ／6 絵解きのマンダラ／7 媒介としての役割の変化

### 第四章 文字のマンダラ 種子曼荼羅

- 1 種子曼荼羅とは何か／2 両界種子曼荼羅の系統／3 種子曼荼羅の特徴／4 種子曼荼羅を問う直す／5 法曼荼羅は種子曼荼羅か／6 不空から空海へ／7 種子曼荼羅は何のため

### 第五章 日蓮と本尊曼荼羅

- 1 宗教における媒体／2 本尊曼荼羅とは／3 本尊曼荼羅の成り立ち／4 本尊曼荼羅の位置づけ／5 法華経の造形作品／6 文字の持つ力

### 第六章 浄土真宗と名号本尊

- 1 マンダラを持たない仏教／2 親鸞と名号／3 光明本尊／4 蓮如の名号本尊と方便法身／5 その後の浄土真宗／6 文字とマンダラ

### 第七章 高僧のマンダラ

- 1 高僧を描く／2 真言八祖像／3 法相曼荼羅／4 浄土真宗の七高僧図／5 修験道のマンダラの世俗化／6 その他高僧のマンダラ

### 第八章 法華経のマンダラ

- 1 ストウパーとマンダラ／2 建物の中の法華経曼荼羅図／3 金字宝塔曼荼羅図／4 見宝塔品の位置と表現／5 本興寺の四幅本／6 本法寺の二十二幅本／7 奈良国立博物館の法華経曼荼羅図／8 その他の法華経曼荼羅図

あとがき

参考文献一覧

図版一覧

#### ◆著者略歴

森 雅 秀（もり まさひで）

一九六二年生まれ。名古屋大学大学院文学研究科中退、ロンドン大学大学院修士。Ph.D.（ロンドン大学、一九九七年）。名古屋大学文学部助手、高野山大学文学部助教等を経て、現在、金沢大学人間社会研究域教授。専門は仏教文化史、比較文化学。  
主な著書に、『生と死からはじめるマンダラ入門』法藏館、二〇〇七年（『エロスとグロテスクの仏教美術』春秋社、二〇一一年）、『チベット人の仏教美術とマンダラ』名古屋大学出版会、二〇一一年）、『密教美術の画像学』法藏館、二〇一七年）、編書に、『アジアの灌頂儀礼』その成立と伝播』法藏館、二〇一四年）、『アジア仏教美術論集 南アジアII』中央公論美術出版、二〇二二年）ほか多数。

注文書	様冊
(書店印)	ご担当
森 雅 秀 著	法藏館
マンダラの新しい見方	定価 三、九六〇円
ISBN: 978-4-8318-6352-2 C3015	住所
お名前	お電話

ご注文はFAX: 075-371-0458

法藏館

〒600-8153 京都市下京区正面通烏丸東入  
TEL 075-343-0458 FAX 075-371-0458  
http://www.hozokan.co.jp info@hozokan.co.jp